

飲酒運転撲滅メッセージ

7年前の平成27年6月6日、飲酒運転の暴走車両に巻き込まれ、両親と子ども2人が亡くなるなど、一家5人が死傷するあまりにも痛ましい交通事故が市内で発生し、社会に大きな憤りと深い悲しみをもたらしました。

市では、このような悲劇を二度と繰り返さないために、飲酒運転の撲滅に向けて「砂川市飲酒運転撲滅条例」を制定し、市民や関係機関、団体、民間事業者など、多くの皆様からご協力をいただきながら、毎年、飲酒運転撲滅集会など、様々な取り組みを行ってきました。

また、飲酒運転に関する処罰の厳罰化など、撲滅に向けた法律が強化されていますが、未だに全国各地において飲酒運転による悲惨な交通事故が発生しています。

何の罪もない尊い命が、飲酒運転による事故で奪われてしまうようなことがあってはなりません。

飲酒運転をなくすためには、私たち一人ひとりが「飲酒運転をしない、させない、許さない」という確固たる意志を持ち続け行動することが非常に大切です。

飲酒運転による悲惨な事故をなくしていくために、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年6月6日

砂川市長 善岡雅文